

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 河川改修事業

事業コード (H22-建-継-12)
箇所名 (二級河川 馬踏川)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	想定氾濫区域内の状況					
	浸水戸数	50戸以上 49~10戸 10戸未満	10 7 3	10		
	浸水面積	60ha以上 59~10ha 10ha未満	10 7 3	10		
	重要な公共施設	3施設以上 2~1施設 無し	5 3 0	3		
	整備計画の策定					
	関係者、関係機関との調整	整備計画策定済み 協議中であるが特段問題ない 策定に着手していないが予定がある 予定無し	5 3 1 0	5		
	計			30	28	
	緊急性	災害発生危険度				
		改修目標流量に対する現況流下能力	40%未満 40~59% 60%以上	10 7 5	10	
		秋田県水防計画				
重要水防地域		評定基準区分A 評定基準区分B	5 3	5		
計			15	15		
有効性	河川整備の有効性					
	安全度	災害防止等効果が発現する 災害防止効果は現状と変わらない	7 0	7		
	親水性	安全に川と親しむ場として利用が見込まれる 親水性は現状と変わらない	5 0	5		
	地域開発の状況	都市計画区域の存する地域 地域開発の計画がある 予定無し	3 1 0	3		
	計		15	15		
効率性	事業の投資効果					
	費用便益比 (B/C)	1.0以上 1.0未満	5 0	5		
	事業実施コストの縮減					
	該当項目数	3項目以上 2項目 1項目 無し	5 3 1 0	5		
	当初計画との比較					
	当初計画事業費からの縮減	減少または10%未満の増加 10%以上30%未満の増加 30%以上の増加	5 3 0	5		
計		15	15			
熟度	地元との合意形成の状況					
	地域住民の事業実施の意向	意向が強く要件の同意をクリアしている 意向が強く要件の同意を概ね得ている 意向が一部で強いがまだ要件の同意は得ていない	5 3 1	5		
	市町村の参画	積極的に参画し要望書等の提出がある 参画している 参画していない	5 3 0	5		
	事業の進捗状況					
	進捗率	計画より進捗している 概ね進捗 (90~100%未満) 計画より遅れている (90%未満)	10 5 3	3		
	環境との調和への配慮状況					
	環境保全への配慮	システムでの環境配慮事項が3事項以上 システムでの環境配慮事項が1~2事項 システムでの環境配慮事項がない	5 3 0	5	システム = 秋田県公共事業環境配慮システム	
計		25	18			
合計			100	91		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上~80点未満		
	優先度が低い	60点未満		

評価種別 継続箇所評価

事業コード(H19-建-継-12)

適用基準名 道路改築事業(地域間交流・連携促進)

箇所名 (三種町 上岩川)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題				
	・車道幅員 < 5.5 m	3箇所以上	8	8	2次改築事業については該当しない。
	・最小半径 < 100 m	2箇所	5		
	・最急勾配 > 5 %	1箇所	3		
	・冬期堆雪巾なし	0箇所	0		
	道路環境上の欠陥該当項目	5件該当	7		
	・現道の混雑度 1.0	4件該当	6	4	2次改築は配点15点 2次改築は配点12点 2次改築は配点10点 2次改築は配点8点 2次改築は配点4点
	・現道の旅行速度 30km/h	3件該当	5		
	・現道の事故率 50件	2件該当	4		
	・通学路指定で歩道なし	1件該当	2		
・重大交通事故が発生	該当項目なし	0			
計			15	12	
緊急性	道路をとりまく環境等				
	関連事業の有無				
	・県の主要プロジェクト	あり	5	5	
	・地域振興プロジェクト	なし	0		
	・ほ場整備等の他事業	なし	0		
	市町村合併支援道路	位置づけあり	5	0	
	位置づけなし	0			
特有の課題の有無	あり	5	5		
老朽橋、災害危険箇所、冬期通行不能区間等	なし	0			
計			15	10	
有効性	道路の位置づけ				
	緊急輸送路				
	第1次輸送路	第1次輸送路	10	6	
	第2次輸送路	第2次輸送路	8		
	第3次輸送路	第3次輸送路	6		
	指定なし	指定なし	0		
県内90分交通体系、全国1日交通圏等に	あり	10	10		
	なし	0			
社会変化による事業の必要性	必要性が高い	10	10		
	低下傾向	6			
	必要性が低い	3			
計			30	26	
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比(B/C)				
	1.0以上	1.0以上	5	5	
	1.0未満	1.0未満	0		
	計画交通量				
	5,000台/日以上	5,000台/日以上	5	3	
1,000台/日以上~5,000台日/未満	1,000台/日以上~5,000台日/未満	3			
1,000台/日未満	1,000台/日未満	0			
コスト縮減	あり	5	5		
	なし	0			
事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	etc 大規模バイパス etc 部分的ミニバイパス etc 現道拡幅	
	既投資額の部分的損失	4			
	既投資額の損失が少ない	3			
計			20	18	
熟度	事業の進捗進捗状況				
	事業の進捗(事業費)				
	8割以上完了	8割以上完了	10	5	
	5割以上完了	5割以上完了	8		
	1割以上完了	1割以上完了	5		
	1割未満	1割未満	2		
用地買収の進捗(面積)					
8割以上完了	8割以上完了	10	10		
5割以上完了	5割以上完了	8			
1割以上完了	1割以上完了	5			
1割未満	1割未満	2			
未着手	未着手	0			
計			20	15	
合計			100	81	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度が高い	80点以上		
	優先度が低い	60点以上~80点未満		
	優先度が低い	60点未満		